

初代酒田駅 (大正期)



酒田
駅
百
年

第191回企画展

酒田駅 100周年 記念展

開催期間

平成27年

4月8日(水)～6月22日(月)

(開催期間中無休)

開館時間

午前9時～午後4時30分

入館料

一般:100円 学生:50円



現在の酒田駅



酒田駅構内 (大正期)



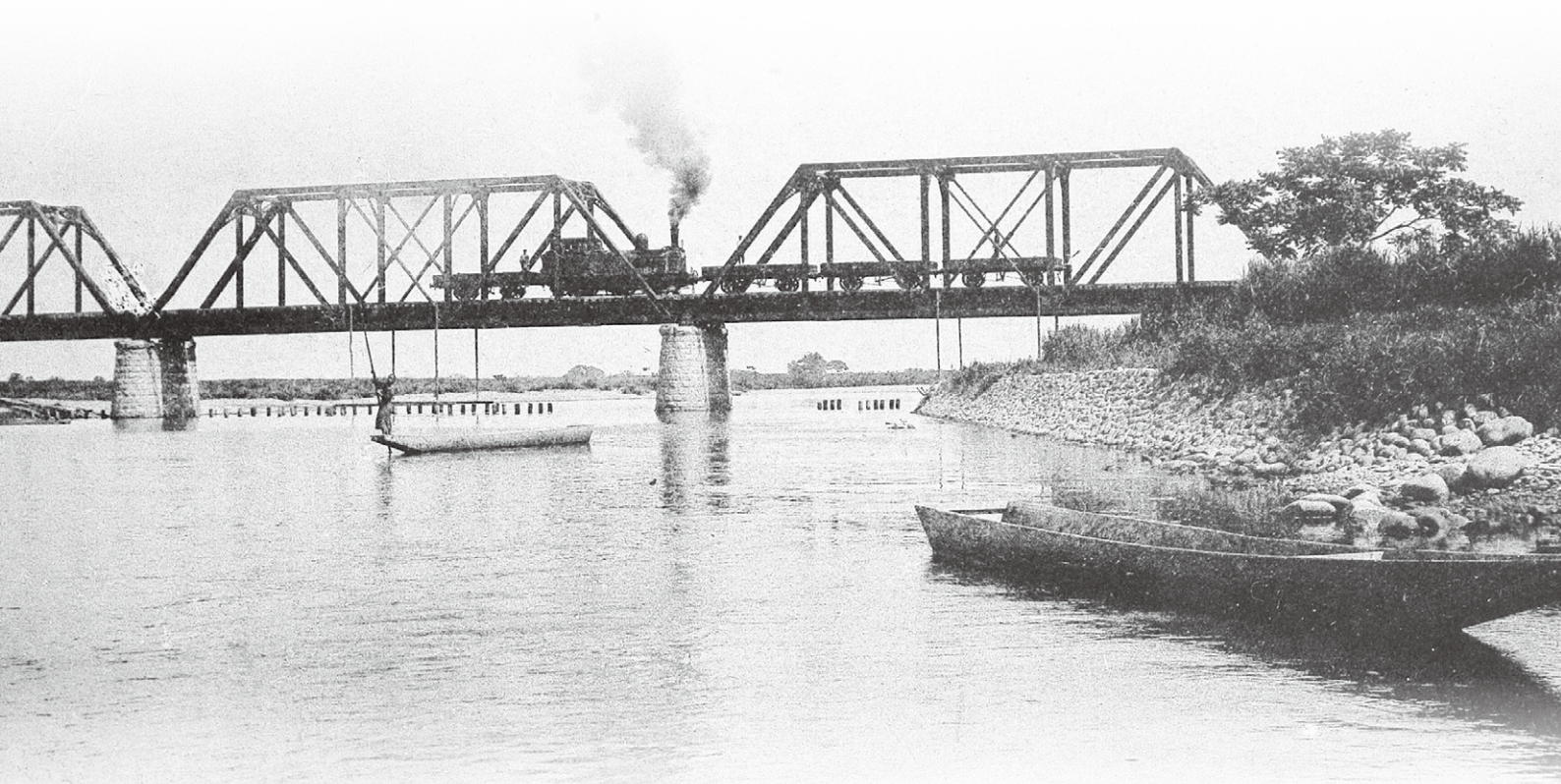
酒田市立資料館

酒田駅は2014年12月24日、 開業100周年を迎えました。

酒田の玄関口・酒田駅は、大正3年12月の開業から100周年を迎えました。港町・酒田に一大変革をもたらした鉄道は、現在も大正時代と同じように、市民の足としてビジネス・観光に利用され、貨物列車は多くの産物を運んでいます。

また、酒田港駅・砂越駅・余目駅・清川駅も同じく100周年を迎えており、今年は庄内鉄道史において101年目へと向かう節目の年になっています。

特急列車や寝台列車に乗り、あちこちへ旅行に行った方も多いのではないのでしょうか。今回の企画展では、酒田駅の開業から現在までの歴史を振り返るほか、さまざまな鉄道資料も展示します。



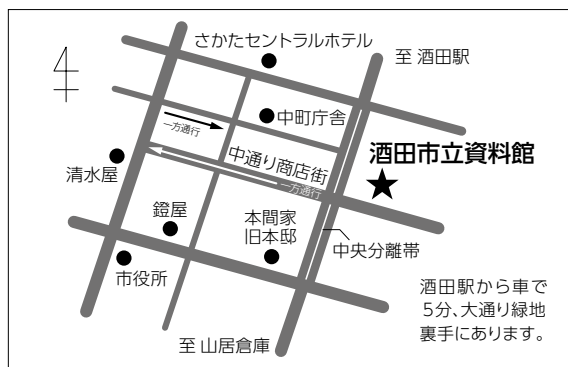
羽越本線 赤川鉄橋（大正期）

お問い合わせ

酒田市立資料館

山形県酒田市一番町8の16
電話・FAX：0234-24-6544

sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp



◆展示協力◆
(順不同)

東日本旅客鉄道株式会社
酒田駅

酒田市立光丘文庫

佐藤政養顕彰会

新潟市新津鉄道資料館

久保田久雄氏

高橋紀亜氏